NOTICIAS DE S. PAULO
(Primeiro Diario Nipponico publicado no Brasil)
6a Feira, 17 de Setembro de 1937

Sr. M. Kobayashi
小林 表啓利殿
R. Galvão Bueno

新報
聖市アセンプソン街十六番地
郵函 二五九
一年弐〆五百
発行所 聖州新報社
発行人 豊山 六郎
廣告料 一段三〆

秋空高く騎馬いなゝき
疾風の如く皇軍猛進
河北の野に歴史的大平原戦の幕開く
タク州陥落も目前に迫る

（北平十五日）北支の戦局は平綏線方面は〇〇軍の躍進目覚しく、既に大同、懐仁を陥入れ津浦線は馬廠を奪取して皇軍の意氣はいやが上にも擧つた、一方中部戦線の各部隊は怒濤の如く河北の大平野に大進軍を起し、こゝに歴史的大平原戦の幕は切つて落されたのだ、騎馬は秋風高くいなゝき、漫々たる永定河上には瞬く間に鐵船の橋がかけられた、吼へる大砲、火をはきつゝ驀進する裝甲列車、阿修羅の様な戦車、苅り殘された高粱もアカシヤの並木も、見る間にへしつぶされて行く、塹壕又塹壕、疾風の如き我軍の一過の後には敵兵の死体が無數にころがつてゐる、斯くて我軍行動開始してより僅か半日、早くも固安は我が手中に落ち永清の敵は逃げ、房山は占領して拒馬河をへだてゝタク州も既に指呼の中にある、隘忍に隘忍を重ねつつ我中部戦線各部隊が今日迄、自重したのは敵を手許に引寄せて一擧に撃滅せんとする作戦であつたのだ、時こそ來たり今や弦を離れた矢は南へ南へ敵の最後の一線と頼む據點をも一擧に粉砕せんと驀進が續けられてゐるのだ

（天津十五日）軍司令部午後五時五分發表、我航空部隊〇〇機は本日午後四時三十分、覇縣及び容城上空に於て退却せる敵の充滿しあるを發見しこれに徹底的爆撃を加へ甚大なる損害を與へたり

（天津十五日）軍司令部午後四時半發表
一、我〇〇部隊は敵を追撃し午前十一時、ナンコー城（固安の東南方四キロ）リューカトー、ナイダイヘ（永清の東方五キロ）の線に達す
二、平漢線方面に於ける我〇〇部隊は堅固なる陣地に據れる敵を驅逐し午前十時コーシコーを占據す
三、我飛行隊〇〇機は午前十時洛陽からの敵戦闘機三機とキユウカンに空中戦闘を交へ敵に損害を與へたる後、無事〇〇飛行場に歸還せり

（天津十六日）駐屯軍司令部發表、平漢線の我が軍は十五日午後三時半天子山を占領又拒馬河左岸に進出せる部隊は同六時半、宮村鎭より前岸に進出せり

（北平十六日）午前十一時四十分、軍司令部發表によると房山西方の我軍は午前十時山口（房山西方五キロ）を占領し東方の部隊はエデンカクショーを占領、夫々引續き攻撃前進中、又良郷、たく州方面ではトーテン鎭を攻撃中

（天津十五日）軍當局發表
一、房山西北方高地には敵尚頑強に抵抗しつつあり
二、拒馬河左岸に進出せる我部隊は十五日午後六時半、キユー村鎭南門に於て執拗なる敵の抵抗を排除して一部隊は既にマエギシに進出せり

（天津十六日）平漢線の我部隊はタククソーよりセキローソンに向つて約一里進出、同方面の敵は我攻撃に次第に退却しつつあり

（天津十六日）我中央方面隊は拒馬河の線に於て頑強に抵抗せる敵を驅逐し森田部隊はテイカクソー、石黒坂西兩部隊はパカトンで壯烈なる强行渡河をなし午後二時を期し西方に敗走する敵を猛撃中である

（天津十五日）十四日午後、永定河々畔の戦闘の際、ナンカン鎭上空に於て地上部隊の攻撃に協力しつつありし白濱機は敵彈を受け不時着、名譽の戦死を遂げたり

（天津十六日）たく州平野に於ける敵の大集團は今も覇縣、雄縣附近にあり敗殘兵は南方及び西南方の二隊に分れ遁走して居り又敵の相當有力な大部隊はリカコー（永清縣南方十六キロ）及び辛店方面向け縦隊で退却中である

（天津十六日）綜合するに南支方面に於ける海面航行遮斷の情況は左の如くである

一、航行遮斷實施以來、南支一帶の海面に於て航行遮斷した支那ジャンク船の數は相當數に達してゐるが、これらの乘組員は全部これを送還してゐる、その中には機銃小銃を以つて我に抵抗したものもあり、或は夜陰に乘じてジャンク船の奪取を企てたものもあるこれ等は南支方面の海洋に出沒してゐた所謂海賊の類と見られてゐる

二、目下航行遮斷情況は頗る良好にて成績を擧げつゝあるが現在でも時々ジャンク船が沿岸に姿を現すこともある、支那汽船の如きは全くその影を見せないが時々〇〇國の國旗を掲げた奇怪な汽船が出沒してゐるのは恰も〇〇に於て支那軍需工場が〇〇國の國旗を偽掲してゐたのと同一事法と見られてゐるの三、この嚴密なる航行遮斷の結果、南支、中支共に物資の不足著しく困却疲弊卒らざるなしと云ふ有樣でこれを起因として支那の内面的抗爭が激起するのではないかと見られてゐるのであるがニヨン會議開催に當つて其招請に洩れ、これに反し利害關係なき各國が招請されたことはポルトガル政府の諒解に苦しむところである

上海戦線

（上海十六日）支那軍の大敗最面の動搖防止に躍起の宣傳を早藏ひ難く一般民衆は勿論、上海の外字紙も國と判明した、右支那部隊は安價な同情論を放棄し支那側に轉じて後、江灣の防衛陣地に後退に擊告的態度で臨むに至り極めて注目されてゐる

（上海十四日）十四日夜、川波部隊の小川准尉は兵三名を率ひて敵情偵察中、十數名の支那兵と遭遇交戦、其の一名を倒し一名を捕へて引揚げ、右の捕虜は南京裝甲兵團に所屬してゐるが同人の供述により川波部隊前面の敵は裝甲兵なりと判明した、右支那部隊は携帯せる彈丸を全部撃ち盡し糧なく、殘る大砲、火をはきつゝある唐官屯部落民に對し我軍は見るにしのびず多くもない食糧中より米四百俵その他をつひて全部落民三名を選び感謝狀を持參せしめ感謝の意を表し來たが十五日午后三時、横濱出發同船でアメリカ陸上軍のパンター陸軍總督以下十五名も歸米の途についた

（天津十五日）二十九軍の暴〇〇部隊長の名によつて分ち與へた、その日の喰ふにも困行掠奪に加ふるに悪天候續き敢てゐた部落民は乾天に慈雨を得た樣に大いに喜こび十四日部落民三名を選び感謝狀を持參せしめ感謝の意を表し來つた

（東京十六日）覇ヶ浦第〇〇操練習生〇〇名は十六日同所で終業式を擧行、直ちに卒の第一線部隊に配屬された

二十万の支那大軍
今や殆ど戦意なし
國民政府動搖防止に躍起

（東京十六日）南京政府は支那軍の全面的敗退による各方面の動搖を防止し人心の安定を圖るため、十六日午前十時より國民政府大會堂に於て國民政府主席林森、行政院長蔣介石、軍事委員會副委員長馮玉祥、同閻錫山、軍令部長程潜、軍事委員會參謀總長何應欽、外交部長王寵惠、立法院長孫科、司法院長居正、考試院長戴季陶、監察院長于右任、國民黨中央執行委員會秘書長葉楚傖、國民參政會秘書長王世杰、國民黨中央執行委員會組織部長朱家驊、宣傳部長葉楚傖、軍事委員會政治部長陳誠、軍事委員會委員長侍從室第一處長林蔚、同第二處長劉斐、同第三處長賀衷寒、同第四處長曾擴情、同第五處長康澤、同第六處長張治中、同第七處長邵力子、同第八處長黄紹竑、同第九處長白崇禧、同第十處長馮玉祥、同第十一處長閻錫山、同第十二處長何應欽、同第十三處長程潜、同第十四處長李宗仁、同第十五處長李濟深、同第十六處長張學良、同第十七處長閻錫山、同第十八處長何應欽、同第十九處長程潜、同第二十處長李宗仁、同第二十一處長李濟深、同第二十二處長張學良、同第二十三處長閻錫山、同第二十四處長何應欽、同第二十五處長程潜、同第二十六處長李宗仁、同第二十七處長李濟深、同第二十八處長張學良、同第二十九處長閻錫山、同第三十處長何應欽、同第三十一處長程潜、同第三十二處長李宗仁、同第三十三處長李濟深、同第三十四處長張學良、同第三十五處長閻錫山、同第三十六處長何應欽、同第三十七處長程潜、同第三十八處長李宗仁、同第三十九處長李濟深、同第四十處長張學良、同第四十一處長閻錫山、同第四十二處長何應欽、同第四十三處長程潜、同第四十四處長李宗仁、同第四十五處長李濟深、同第四十六處長張學良、同第四十七處長閻錫山、同第四十八處長何應欽、同第四十九處長程潜、同第五十處長李宗仁、同第五十一處長李濟深、同第五十二處長張學良、同第五十三處長閻錫山、同第五十四處長何應欽、同第五十五處長程潜、同第五十六處長李宗仁、同第五十七處長李濟深、同第五十八處長張學良、同第五十九處長閻錫山、同第六十處長何應欽、同第六十一處長程潜、同第六十二處長李宗仁、同第六十三處長李濟深、同第六十四處長張學良、同第六十五處長閻錫山、同第六十六處長何應欽、同第六十七處長程潜、同第六十八處長李宗仁、同第六十九處長李濟深、同第七十處長張學良、同第七十一處長閻錫山、同第七十二處長何應欽、同第七十三處長程潜、同第七十四處長李宗仁、同第七十五處長李濟深、同第七十六處長張學良、同第七十七處長閻錫山、同第七十八處長何應欽、同第七十九處長程潜、同第八十處長李宗仁、同第八十一處長李濟深、同第八十二處長張學良、同第八十三處長閻錫山、同第八十四處長何應欽、同第八十五處長程潜、同第八十六處長李宗仁、同第八十七處長李濟深、同第八十八處長張學良、同第八十九處長閻錫山、同第九十處長何應欽、同第九十一處長程潜、同第九十二處長李宗仁、同第九十三處長李濟深、同第九十四處長張學良、同第九十五處長閻錫山、同第九十六處長何應欽、同第九十七處長程潜、同第九十八處長李宗仁、同第九十九處長李濟深、同第一百處長張學良、同第一百一處長閻錫山、同第一百二處長何應欽、同第一百三處長程潜、同第一百四處長李宗仁、同第一百五處長李濟深、同第一百六處長張學良、同第一百七處長閻錫山、同第一百八處長何應欽、同第一百九處長程潜、同第一百十處長李宗仁、同第一百十一處長李濟深、同第一百十二處長張學良、同第一百十三處長閻錫山、同第一百十四處長何應欽、同第一百十五處長程潜、同第一百十六處長李宗仁、同第一百十七處長李濟深、同第一百十八處長張學良、同第一百十九處長閻錫山、同第一百二十處長何應欽、同第一百二十一處長程潜、同第一百二十二處長李宗仁、同第一百二十三處長李濟深、同第一百二十四處長張學良、同第一百二十五處長閻錫山、同第一百二十六處長何應欽、同第一百二十七處長程潜、同第一百二十八處長李宗仁、同第一百二十九處長李濟深、同第一百三十處長張學良、同第一百三十一處長閻錫山、同第一百三十二處長何應欽、同第一百三十三處長程潜、同第一百三十四處長李宗仁、同第一百三十五處長李濟深、同第一百三十六處長張學良、同第一百三十七處長閻錫山、同第一百三十八處長何應欽、同第一百三十九處長程潜、同第一百四十處長李宗仁、同第一百四十一處長李濟深、同第一百四十二處長張學良、同第一百四十三處長閻錫山、同第一百四十四處長何應欽、同第一百四十五處長程潜、同第一百四十六處長李宗仁、同第一百四十七處長李濟深、同第一百四十八處長張學良、同第一百四十九處長閻錫山、同第一百五十處長何應欽、同第一百五十一處長程潜、同第一百五十二處長李宗仁、同第一百五十三處長李濟深、同第一百五十四處長張學良、同第一百五十五處長閻錫山、同第一百五十六處長何應欽、同第一百五十七處長程潜、同第一百五十八處長李宗仁、同第一百五十九處長李濟深、同第一百六十處長張學良、同第一百六十一處長閻錫山、同第一百六十二處長何應欽、同第一百六十三處長程潜、同第一百六十四處長李宗仁、同第一百六十五處長李濟深、同第一百六十六處長張學良、同第一百六十七處長閻錫山、同第一百六十八處長何應欽、同第一百六十九處長程潜、同第一百七十處長李宗仁、同第一百七十一處長李濟深、同第一百七十二處長張學良、同第一百七十三處長閻錫山、同第一百七十四處長何應欽、同第一百七十五處長程潜、同第一百七十六處長李宗仁、同第一百七十七處長李濟深、同第一百七十八處長張學良、同第一百七十九處長閻錫山、同第一百八十處長何應欽、同第一百八十一處長程潜、同第一百八十二處長李宗仁、同第一百八十三處長李濟深、同第一百八十四處長張學良、同第一百八十五處長閻錫山、同第一百八十六處長何應欽、同第一百八十七處長程潜、同第一百八十八處長李宗仁、同第一百八十九處長李濟深、同第一百九十處長張學良、同第一百九十一處長閻錫山、同第一百九十二處長何應欽、同第一百九十三處長程潜、同第一百九十四處長李宗仁、同第一百九十五處長李濟深、同第一百九十六處長張學良、同第一百九十七處長閻錫山、同第一百九十八處長何應欽、同第一百九十九處長程潜、同第二百處長李宗仁、同第二百一處長李濟深、同第二百二處長張學良、同第二百三處長閻錫山、同第二百四處長何應欽、同第二百五處長程潜、同第二百六處長李宗仁、同第二百七處長李濟深、同第二百八處長張學良、同第二百九處長閻錫山、同第二百十處長何應欽、同第二百十一處長程潜、同第二百十二處長李宗仁、同第二百十三處長李濟深、同第二百十四處長張學良、同第二百十五處長閻錫山、同第二百十六處長何應欽、同第二百十七處長程潜、同第二百十八處長李宗仁、同第二百十九處長李濟深、同第二百二十處長張學良、同第二百二十一處長閻錫山、同第二百二十二處長何應欽、同第二百二十三處長程潜、同第二百二十四處長李宗仁、同第二百二十五處長李濟深、同第二百二十六處長張學良、同第二百二十七處長閻錫山、同第二百二十八處長何應欽、同第二百二十九處長程潜、同第二百三十處長李宗仁、同第二百三十一處長李濟深、同第二百三十二處長張學良、同第二百三十三處長閻錫山、同第二百三十四處長何應欽、同第二百三十五處長程潜、同第二百三十六處長李宗仁、同第二百三十七處長李濟深、同第二百三十八處長張學良、同第二百三十九處長閻錫山、同第二百四十處長何應欽、同第二百四十一處長程潜、同第二百四十二處長李宗仁、同第二百四十三處長李濟深、同第二百四十四處長張學良、同第二百四十五處長閻錫山、同第二百四十六處長何應欽、同第二百四十七處長程潜、同第二百四十八處長李宗仁、同第二百四十九處長李濟深、同第二百五十處長張學良、同第二百五十一處長閻錫山、同第二百五十二處長何應欽、同第二百五十三處長程潜、同第二百五十四處長李宗仁、同第二百五十五處長李濟深、同第二百五十六處長張學良、同第二百五十七處長閻錫山、同第二百五十八處長何應欽、同第二百五十九處長程潜、同第二百六十處長李宗仁、同第二百六十一處長李濟深、同第二百六十二處長張學良、同第二百六十三處長閻錫山、同第二百六十四處長何應欽、同第二百六十五處長程潜、同第二百六十六處長李宗仁、同第二百六十七處長李濟深、同第二百六十八處長張學良、同第二百六十九處長閻錫山、同第二百七十處長何應欽、同第二百七十一處長程潜、同第二百七十二處長李宗仁、同第二百七十三處長李濟深、同第二百七十四處長張學良、同第二百七十五處長閻錫山、同第二百七十六處長何應欽、同第二百七十七處長程潜、同第二百七十八處長李宗仁、同第二百七十九處長李濟深、同第二百八十處長張學良、同第二百八十一處長閻錫山、同第二百八十二處長何應欽、同第二百八十三處長程潜、同第二百八十四處長李宗仁、同第二百八十五處長李濟深、同第二百八十六處長張學良、同第二百八十七處長閻錫山、同第二百八十八處長何應欽、同第二百八十九處長程潜、同第二百九十處長李宗仁、同第二百九十一處長李濟深、同第二百九十二處長張學良、同第二百九十三處長閻錫山、同第二百九十四處長何應欽、同第二百九十五處長程潜、同第二百九十六處長李宗仁、同第二百九十七處長李濟深、同第二百九十八處長張學良、同第二百九十九處長閻錫山、同第三百處長何應欽、同第三百一處長程潜、同第三百二處長李宗仁、同第三百三處長李濟深、同第三百四處長張學良、同第三百五處長閻錫山、同第三百六處長何應欽、同第三百七處長程潜、同第三百八處長李宗仁、同第三百九處長李濟深、同第三百十處長張學良、同第三百十一處長閻錫山、同第三百十二處長何應欽、同第三百十三處長程潜、同第三百十四處長李宗仁、同第三百十五處長李濟深、同第三百十六處長張學良、同第三百十七處長閻錫山、同第三百十八處長何應欽、同第三百十九處長程潜、同第三百二十處長李宗仁、同第三百二十一處長李濟深、同第三百二十二處長張學良、同第三百二十三處長閻錫山、同第三百二十四處長何應欽、同第三百二十五處長程潜、同第三百二十六處長李宗仁、同第三百二十七處長李濟深、同第三百二十八處長張學良、同第三百二十九處長閻錫山、同第三百三十處長何應欽、同第三百三十一處長程潜、同第三百三十二處長李宗仁、同第三百三十三處長李濟深、同第三百三十四處長張學良、同第三百三十五處長閻錫山、同第三百三十六處長何應欽、同第三百三十七處長程潜、同第三百三十八處長李宗仁、同第三百三十九處長李濟深、同第三百四十處長張學良、同第三百四十一處長閻錫山、同第三百四十二處長何應欽、同第三百四十三處長程潜、同第三百四十四處長李宗仁、同第三百四十五處長李濟深、同第三百四十六處長張學良、同第三百四十七處長閻錫山、同第三百四十八處長何應欽、同第三百四十九處長程潜、同第三百五十處長李宗仁、同第三百五十一處長李濟深、同第三百五十二處長張學良、同第三百五十三處長閻錫山、同第三百五十四處長何應欽、同第三百五十五處長程潜、同第三百五十六處長李宗仁、同第三百五十七處長李濟深、同第三百五十八處長張學良、同第三百五十九處長閻錫山、同第三百六十處長何應欽、同第三百六十一處長程潜、同第三百六十二處長李宗仁、同第三百六十三處長李濟深、同第三百六十四處長張學良、同第三百六十五處長閻錫山、同第三百六十六處長何應欽、同第三百六十七處長程潜、同第三百六十八處長李宗仁、同第三百六十九處長李濟深、同第三百七十處長張學良、同第三百七十一處長閻錫山、同第三百七十二處長何應欽、同第三百七十三處長程潜、同第三百七十四處長李宗仁、同第三百七十五處長李濟深、同第三百七十六處長張學良、同第三百七十七處長閻錫山、同第三百七十八處長何應欽、同第三百七十九處長程潜、同第三百八十處長李宗仁、同第三百八十一處長李濟深、同第三百八十二處長張學良、同第三百八十三處長閻錫山、同第三百八十四處長何應欽、同第三百八十五處長程潜、同第三百八十六處長李宗仁、同第三百八十七處長李濟深、同第三百八十八處長張學良、同第三百八十九處長閻錫山、同第三百九十處長何應欽、同第三百九十一處長程潜、同第三百九十二處長李宗仁、同第三百九十三處長李濟深、同第三百九十四處長張學良、同第三百九十五處長閻錫山、同第三百九十六處長何應欽、同第三百九十七處長程潜、同第三百九十八處長李宗仁、同第三百九十九處長李濟深、同第四百處長張學良、同第四百一處長閻錫山、同第四百二處長何應欽、同第四百三處長程潜、同第四百四處長李宗仁、同第四百五處長李濟深、同第四百六處長張學良、同第四百七處長閻錫山、同第四百八處長何應欽、同第四百九處長程潜、同第四百十處長李宗仁、同第四百十一處長李濟深、同第四百十二處長張學良、同第四百十三處長閻錫山、同第四百十四處長何應欽、同第四百十五處長程潜、同第四百十六處長李宗仁、同第四百十七處長李濟深、同第四百十八處長張學良、同第四百十九處長閻錫山、同第四百二十處長何應欽、同第四百二十一處長程潜、同第四百二十二處長李宗仁、同第四百二十三處長李濟深、同第四百二十四處長張學良、同第四百二十五處長閻錫山、同第四百二十六處長何應欽、同第四百二十七處長程潜、同第四百二十八處長李宗仁、同第四百二十九處長李濟深、同第四百三十處長張學良、同第四百三十一處長閻錫山、同第四百三十二處長何應欽、同第四百三十三處長程潜、同第四百三十四處長李宗仁、同第四百三十五處長李濟深、同第四百三十六處長張學良、同第四百三十七處長閻錫山、同第四百三十八處長何應欽、同第四百三十九處長程潜、同第四百四十處長李宗仁、同第四百四十一處長李濟深、同第四百四十二處長張學良、同第四百四十三處長閻錫山、同第四百四十四處長何應欽、同第四百四十五處長程潜、同第四百四十六處長李宗仁、同第四百四十七處長李濟深、同第四百四十八處長張學良、同第四百四十九處長閻錫山、同第四百五十處長何應欽、同第四百五十一處長程潜、同第四百五十二處長李宗仁、同第四百五十三處長李濟深、同第四百五十四處長張學良、同第四百五十五處長閻錫山、同第四百五十六處長何應欽、同第四百五十七處長程潜、同第四百五十八處長李宗仁、同第四百五十九處長李濟深、同第四百六十處長張學良、同第四百六十一處長閻錫山、同第四百六十二處長何應欽、同第四百六十三處長程潜、同第四百六十四處長李宗仁、同第四百六十五處長李濟深、同第四百六十六處長張學良、同第四百六十七處長閻錫山、同第四百六十八處長何應欽、同第四百六十九處長程潜、同第四百七十處長李宗仁、同第四百七十一處長李濟深、同第四百七十二處長張學良、同第四百七十三處長閻錫山、同第四百七十四處長何應欽、同第四百七十五處長程潜、同第四百七十六處長李宗仁、同第四百七十七處長李濟深、同第四百七十八處長張學良、同第四百七十九處長閻錫山、同第四百八十處長何應欽、同第四百八十一處長程潜、同第四百八十二處長李宗仁、同第四百八十三處長李濟深、同第四百八十四處長張學良、同第四百八十五處長閻錫山、同第四百八十六處長何應欽、同第四百八十七處長程潜、同第四百八十八處長李宗仁、同第四百八十九處長李濟深、同第四百九十處長張學良、同第四百九十一處長閻錫山、同第四百九十二處長何應欽、同第四百九十三處長程潜、同第四百九十四處長李宗仁、同第四百九十五處長李濟深、同第四百九十六處長張學良、同第四百九十七處長閻錫山、同第四百九十八處長何應欽、同第四百九十九處長程潜、同第五百處長李宗仁、同第五百一處長李濟深、同第五百二處長張學良、同第五百三處長閻錫山、同第五百四處長何應欽、同第五百五處長程潜、同第五百六處長李宗仁、同第五百七處長李濟深、同第五百八處長張學良、同第五百九處長閻錫山、同第五百十處長何應欽、同第五百十一處長程潜、同第五百十二處長李宗仁、同第五百十三處長李濟深、同第五百十四處長張學良、同第五百十五處長閻錫山、同第五百十六處長何應欽、同第五百十七處長程潜、同第五百十八處長李宗仁、同第五百十九處長李濟深、同第五百二十處長張學良、同第五百二十一處長閻錫山、同第五百二十二處長何應欽、同第五百二十三處長程潜、同第五百二十四處長李宗仁、同第五百二十五處長李濟深、同第五百二十六處長張學良、同第五百二十七處長閻錫山、同第五百二十八處長何應欽、同第五百二十九處長程潜、同第五百三十處長李宗仁、同第五百三十一處長李濟深、同第五百三十二處長張學良、同第五百三十三處長閻錫山、同第五百三十四處長何應欽、同第五百三十五處長程潜、同第五百三十六處長李宗仁、同第五百三十七處長李濟深、同第五百三十八處長張學良、同第五百三十九處長閻錫山、同第五百四十處長何應欽、同第五百四十一處長程潜、同第五百四十二處長李宗仁、同第五百四十三處長李濟深、同第五百四十四處長張學良、同第五百四十五處長閻錫山、同第五百四十六處長何應欽、同第五百四十七處長程潜、同第五百四十八處長李宗仁、同第五百四十九處長李濟深、同第五百五十處長張學良、同第五百五十一處長閻錫山、同第五百五十二處長何應欽、同第五百五十三處長程潜、同第五百五十四處長李宗仁、同第五百五十五處長李濟深、同第五百五十六處長張學良、同第五百五十七處長閻錫山、同第五百五十八處長何應欽、同第五百五十九處長程潜、同第五百六十處長李宗仁、同第五百六十一處長李濟深、同第五百六十二處長張學良、同第五百六十三處長閻錫山、同第五百六十四處長何應欽、同第五百六十五處長程潜、同第五百六十六處長李宗仁、同第五百六十七處長李濟深、同第五百六十八處長張學良、同第五百六十九處長閻錫山、同第五百七十處長何應欽、同第五百七十一處長程潜、同第五百七十二處長李宗仁、同第五百七十三處長李濟深、同第五百七十四處長張學良、同第五百七十五處長閻錫山、同第五百七十六處長何應欽、同第五百七十七處長程潜、同第五百七十八處長李宗仁、同第五百七十九處長李濟深、同第五百八十處長張學良、同第五百八十一處長閻錫山、同第五百八十二處長何應欽、同第五百八十三處長程潜、同第五百八十四處長李宗仁、同第五百八十五處長李濟深、同第五百八十六處長張學良、同第五百八十七處長閻錫山、同第五百八十八處長何應欽、同第五百八十九處長程潜、同第五百九十處長李宗仁、同第五百九十一處長李濟深、同第五百九十二處長張學良、同第五百九十三處長閻錫山、同第五百九十四處長何應欽、同第五百九十五處長程潜、同第五百九十六處長李宗仁、同第五百九十七處長李濟深、同第五百九十八處長張學良、同第五百九十九處長閻錫山、同第六百處長何應欽、同第六百一處長程潜、同第六百二處長李宗仁、同第六百三處長李濟深、同第六百四處長張學良、同第六百五處長閻錫山、同第六百六處長何應欽、同第六百七處長程潜、同第六百八處長李宗仁、同第六百九處長李濟深、同第六百十處長張學良、同第六百十一處長閻錫山、同第六百十二處長何應欽、同第六百十三處長程潜、同第六百十四處長李宗仁、同第六百十五處長李濟深、同第六百十六處長張學良、同第六百十七處長閻錫山、同第六百十八處長何應欽、同第六百十九處長程潜、同第六百二十處長李宗仁、同第六百二十一處長李濟深、同第六百二十二處長張學良、同第六百二十三處長閻錫山、同第六百二十四處長何應欽、同第六百二十五處長程潜、同第六百二十六處長李宗仁、同第六百二十七處長李濟深、同第六百二十八處長張學良、同第六百二十九處長閻錫山、同第六百三十處長何應欽、同第六百三十一處長程潜、同第六百三十二處長李宗仁、同第六百三十三處長李濟深、同第六百三十四處長張學良、同第六百三十五處長閻錫山、同第六百三十六處長何應欽、同第六百三十七處長程潜、同第六百三十八處長李宗仁、同第六百三十九處長李濟深、同第六百四十處長張學良、同第六百四十一處長閻錫山、同第六百四十二處長何應欽、同第六百四十三處長程潜、同第六百四十四處長李宗仁、同第六百四十五處長李濟深、同第六百四十六處長張學良、同第六百四十七處長閻錫山、同第六百四十八處長何應欽、同第六百四十九處長程潜、同第六百五十處長李宗仁、同第六百五十一處長李濟深、同第六百五十二處長張學良、同第六百五十三處長閻錫山、同第六百五十四處長何應欽、同第六百五十五處長程潜、同第六百五十六處長李宗仁、同第六百五十七處長李濟深、同第六百五十八處長張學良、同第六百五十九處長閻錫山、同第六百六十處長何應欽、同第六百六十一處長程潜、同第六百六十二處長李宗仁、同第六百六十三處長李濟深、同第六百六十四處長張學良、同第六百六十五處長閻錫山、同第六百六十六處長何應欽、同第六百六十七處長程潜、同第六百六十八處長李宗仁、同第六百六十九處長李濟深、同第六百七十處長張學良、同第六百七十一處長閻錫山、同第六百七十二處長何應欽、同第六百七十三處長程潜、同第六百七十四處長李宗仁、同第六百七十五處長李濟深、同第六百七十六處長張學良、同第六百七十七處長閻錫山、同第六百七十八處長何應欽、同第六百七十九處長程潜、同第六百八十處長李宗仁、同第六百八十一處長李濟深、同第六百八十二處長張學良、同第六百八十三處長閻錫山、同第六百八十四處長何應欽、同第六百八十五處長程潜、同第六百八十六處長李宗仁、同第六百八十七處長李濟深、同第六百八十八處長張學良、同第六百八十九處長閻錫山、同第六百九十處長何應欽、同第六百九十一處長程潜、同第六百九十二處長李宗仁、同第六百九十三處長李濟深、同第六百九十四處長張學良、同第六百九十五處長閻錫山、同第六百九十六處長何應欽、同第六百九十七處長程潜、同第六百九十八處長李宗仁、同第六百九十九處長李濟深、同第七百處長張學良、同第七百一處長閻錫山、同第七百二處長何應欽、同第七百三處長程潜、同第七百四處長李宗仁、同第七百五處長李濟深、同第七百六處長張學良、同第七百七處長閻錫山、同第七百八處長何應欽、同第七百九處長程潜、同第七百十處長李宗仁、同第七百十一處長李濟深、同第七百十二處長張學良、同第七百十三處長閻錫山、同第七百十四處長何應欽、同第七百十五處長程潜、同第七百十六處長李宗仁、同第七百十七處長李濟深、同第七百十八處長張學良、同第七百十九處長閻錫山、同第七百二十處長何應欽、同第七百二十一處長程潜、同第七百二十二處長李宗仁、同第七百二十三處長李濟深、同第七百二十四處長張學良、同第七百二十五處長閻錫山、同第七百二十六處長何應欽、同第七百二十七處長程潜、同第七百二十八處長李宗仁、同第七百二十九處長李濟深、同第七百三十處長張學良、同第七百三十一處長閻錫山、同第七百三十二處長何應欽、同第七百三十三處長程潜、同第七百三十四處長李宗仁、同第七百三十五處長李濟深、同第七百三十六處長張學良、同第七百三十七處長閻錫山、同第七百三十八處長何應欽、同第七百三十九處長程潜、同第七百四十處長李宗仁、同第七百四十一處長李濟深、同第七百四十二處長張學良、同第七百四十三處長閻錫山、同第七百四十四處長何應欽、同第七百四十五處長程潜、同第七百四十六處長李宗仁、同第七百四十七處長李濟深、同第七百四十八處長張學良、同第七百四十九處長閻錫山、同第七百五十處長何應欽、同第七百五十一處長程潜、同第七百五十二處長李宗仁、同第七百五十三處長李濟深、同第七百五十四處長張學良、同第七百五十五處長閻錫山、同第七百五十六處長何應欽、同第七百五十七處長程潜、同第七百五十八處長李宗仁、同第七百五十九處長李濟深、同第七百六十處長張學良、同第七百六十一處長閻錫山、同第七百六十二處長何應欽、同第七百六十三處長程潜、同第七百六十四處長李宗仁、同第七百六十五處長李濟深、同第七百六十六處長張學良、同第七百六十七處長閻錫山、同第七百六十八處長何應欽、同第七百六十九處長程潜、同第七百七十處長李宗仁、同第七百七十一處長李濟深、同第七百七十二處長張學良、同第七百七十三處長閻錫山、同第七百七十四處長何應欽、同第七百七十五處長程潜、同第七百七十六處長李宗仁、同第七百七十七處長李濟深、同第七百七十八處長張學良、同第七百七十九處長閻錫山、同第七百八十處長何應欽、同第七百八十一處長程潜、同第七百八十二處長李宗仁、同第七百八十三處長李濟深、同第七百八十四處長張學良、同第七百八十五處長閻錫山、同第七百八十六處長何應欽、同第七百八十七處長程潜、同第七百八十八處長李宗仁、同第七百八十九處長李濟深、同第七百九十處長張學良、同第七百九十一處長閻錫山、同第七百九十二處長何應欽、同第七百九十三處長程潜、同第七百九十四處長李宗仁、同第七百九十五處長李濟深、同第七百九十六處長張學良、同第七百九十七處長閻錫山、同第七百九十八處長何應欽、同第七百九十九處長程潜、同第八百處長李宗仁、同第八百一處長李濟深、同第八百二處長張學良、同第八百三處長閻錫山、同第八百四處長何應欽、同第八百五處長程潜、同第八百六處長李宗仁、同第八百七處長李濟深、同第八百八處長張學良、同第八百九處長閻錫山、同第八百十處長何應欽、同第八百十一處長程潜、同第八百十二處長李宗仁、同第八百十三處長李濟深、同第八百十四處長張學良、同第八百十五處長閻錫山、同第八百十六處長何應欽、同第八百十七處長程潜、同第八百十八處長李宗仁、同第八百十九處長李濟深、同第八百二十處長張學良、同第八百二十一處長閻錫山、同第八百二十二處長何應欽、同第八百二十三處長程潜、同第八百二十四處長李宗仁、同第八百二十五處長李濟深、同第八百二十六處長張學良、同第八百二十七處長閻錫山、同第八百二十八處長何應欽、同第八百二十九處長程潜、同第八百三十處長李宗仁、同第八百三十一處長李濟深、同第八百三十二處長張學良、同第八百三十三處長閻錫山、同第八百三十四處長何應欽、同第八百三十五處長程潜、同第八百三十六處長李宗仁、同第八百三十七處長李濟深、同第八百三十八處長張學良、同第八百三十九處長閻錫山、同第八百四十處長何應欽、同第八百四十一處長程潜、同第八百四十二處長李宗仁、同第八百四十三處長李濟深、同第八百四十四處長張學良、同第八百四十五處長閻錫山、同第八百四十六處長何應欽、同第八百四十七處長程潜、同第八百四十八處長李宗仁、同第八百四十九處長李濟深、同第八百五十處長張學良、同第八百五十一處長閻錫山、同第八百五十二處長何應欽、同第八百五十三處長程潜、同第八百五十四處長李宗仁、同第八百五十五處長李濟深、同第八百五十六處長張學良、同第八百五十七處長閻錫山、同第八百五十八處長何應欽、同第八百五十九處長程潜、同第八百六十處長李宗仁、同第八百六十一處長李濟深、同第八百六十二處長張學良、同第八百六十三處長閻錫山、同第八百六十四處長何應欽、同第八百六十五處長程潜、同第八百六十六處長李宗仁、同第八百六十七處長李濟深、同第八百六十八處長張學良、同第八百六十九處長閻錫山、同第八百七十處長何應欽、同第八百七十一處長程潜、同第八百七十二處長李宗仁、同第八百七十三處長李濟深、同第八百七十四處長張學良、同第八百七十五處長閻錫山、同第八百七十六處長何應欽、同第八百七十七處長程潜、同第八百七十八處長李宗仁、同第八百七十九處長李濟深、同第八百八十處長張學良、同第八百八十一處長閻錫山、同第八百八十二處長何應欽、同第八百八十三處長程潜、同第八百八十四處長李宗仁、同第八百八十五處長李濟深、同第八百八十六處長張學良、同第八百八十七處長閻錫山、同第八百八十八處長何應欽、同第八百八十九處長程潜、同第八百九十處長李宗仁、同第八百九十一處長李濟深、同第八百九十二處長張學良、同第八百九十三處長閻錫山、同第八百九十四處長何應欽、同第八百九十五處長程潜、同第八百九十六處長李宗仁、同第八百九十七處長李濟深、同第八百九十八處長張學良、同第八百九十九處長閻錫山、同第九百處長何應欽、同第九百一處長程潜、同第九百二處長李宗仁、同第九百三處長李濟深、同第九百四處長張學良、同第九百五處長閻錫山、同第九百六處長何應欽、同第九百七處長程潜、同第九百八處長李宗仁、同第九百九處長李濟深、同第九百十處長張學良、同第九百十一處長閻錫山、同第九百十二處長何應欽、同第九百十三處長程潜、同第九百十四處長李宗仁、同第九百十五處長李濟深、同第九百十六處長張學良、同第九百十七處長閻錫山、同第九百十八處長何應欽、同第九百十九處長程潜、同第九百二十處長李宗仁、同第九百二十一處長李濟深、同第九百二十二處長張學良、同第九百二十三處長閻錫山、同第九百二十四處長何應欽、同第九百二十五處長程潜、同第九百二十六處長李宗仁、同第九百二十七處長李濟深、同第九百二十八處長張學良、同第九百二十九處長閻錫山、同第九百三十處長何應欽、同第九百三十一處長程潜、同第九百三十二處長李宗仁、同第九百三十三處長李濟深、同第九百三十四處長張學良、同第九百三十五處長閻錫山、同第九百三十六處長何應欽、同第九百三十七處長程潜、同第九百三十八處長李宗仁、同第九百三十九處長李濟深、同第九百四十處長張學良、同第九百四十一處長閻錫山、同第九百四十二處長何應欽、同第九百四十三處長程潜、同第九百四十四處長李宗仁、同第九百四十五處長李濟深、同第九百四十六處長張學良、同第九百四十七處長

Noticias do S. Paulo
DARIO P. ALMEIDA
DIRECTOR
ROCRO KOWYAMA
PROPRIETARIO
Caixa Postal, 2765
Telephone 2-5655
Rua Assembléa No. 16
SÃO PAULO – BRASIL
ASSIGNATURAS
Anno - - - - - 30$000
Semestre - - - 15$000
Numero do dia - - $500
Exterior, anno - - 60$000

米國から到着の戰爭映画
反日氣勢を煽る〝上海の砲撃〟
惡影響を與へるものと
我が出先官憲上映中止にほん走
事情伯國民に解せぬ

リオ市の我出先當局では、かゝる品一切を强奪せし上、瀕死のもののグロ映畫が全國的に廣まるに於い重傷を身に十ヶ所も加へて逃ては事情を解せぬ伯國民に重亡してしまつたネマ館大惡影響を與へ、反日本人のグワラペス日本人會は時を空氣を醸造せしむる危險があ移さず同市警察署に注進、連近米國と見做し、目下當該政府當絡をとつて右爭黑强盜を捜査局に交涉して該映畫上演中止したが、未だに犯人行方査とを交涉してゐる模樣である して不明、縛に就かず目下嚴探中である

皇軍慰問に
罐詰二十噸
亞國在留一邦人から

（東京十四日）海外在留邦人からの皇軍慰問献金や國防献金は連日相次で、陸海軍當局は感激させてゐるが、十四日外務省へ、プエノス・アイレス市の某日本人經營罐詰會社から

十月中旬同地發の便船で牛肉罐詰、二十噸を送るから陸海軍兩省へ十噸づつ献納支那で活躍してゐる皇軍兵士の食糧にして貰ひ度い

遺骸者遺族に
弔慰金手交
大阪商船の分

過般リオ丸で渡伯の途路、香港に於て突如起つたランチオイラー爆發の爲不慮の憊死を遂げた同胞遺族へ大阪商船から弔慰金として二千円を在伯遺族に手交する事となつてサンパウロ管内では來る廿二日ノロエステ管内では來る廿三日バウルー領事館で總領事或は領事立會の上、いよ〳〵傳達する運びとなつた、右弔慰金を受領する遺族は左の如し

故長野辰太郎氏遺族（北海道）故阿部伊惣三氏遺族（宮城）故堅田正己氏遺族（高知）故菊地亀吉氏遺族（秋田）隈田照市氏長男故美雄、次男故明氏遺族（愛知）

米國の惡宣傳
圖に當るぞ
觀覽中の婦女子悲鳴をあぐ
目下聖市で上映中

右映畫ニュースは現在聖市に於ても上映中であるが封切當日、記者は觀覽したが

映畫中には北支の支那軍が空爆に依つて全滅し、そばに降る雨の中に、むくんだ屍骸を遺棄した慘狀、或る者は頭蓋骨を粉碎され、或る者はその四肢もばら〳〵になつたものあり、上海第一回爆撃の場面では、日本海軍及び航空隊の活潑なる活動振りと共に市中に投下された爆彈に依つて多數非戰鬪員たる支那婦女子が慘死し慘鼻を極めたる狀態が詳細に且つてユニヴアーサル社の手で撮影されてゐた餘りの無氣味さ殘酷さに觀衆中の婦人は目を蓋ひ悲鳴を擧げた者もあつた程で英語說明もしきりに空爆の恐怖、特に日本軍攻撃の慘虐さを逃べてゐるが、之は明らかに米國の對日惡宣傳であるが、斯る映畫の上映に依つて生ずる伯國民衆の對日感情惡化から來る排日氣勢煽動をもたらすものとして我が出先官憲も憂慮しつゝあるものであり リオ大使館の庭球倶樂部コートに於て汎ノロエステ庭球聯盟主催第二回邦人庭球大會が擧行された

盃は完全にプロミツソン軍の參加チームはパラマンサ農場手に落ち大カップは永久にプロミツソン軍に保存されることとなつた

奇篤な行爲
百針を精神病院へ寄附
關係者は見習へ

ジュケリー精神病院に入院し係者は日本人の誠意を疑つてゐる原口盛吉さん（四八）の爲た、その點からして今度の如き例は今後收容であるが、この好グワラペス驛管内で邦人に危害を加へ現金强奪した事件があつた

景氣の反面には盜賊グワラペス植民地在住の雜事件や或は强盜和歌山縣人鈴木久義氏（四十）が各所に現はれて九）は去る四日早朝出市して夜中はおろか、日買物を濟ませて歸る途中、二中でさへ一人歩き十五、六歳位の學黑一名、突は出來ない狀態で如鈴木氏を襲ひ有無も言はせず現金五百六十弗位に所持あり各植民者は用心肝要第一

植民者御用心

近頃ノロエステ線であるが去る四日も强盜現はれて邦人に危害を加へ現金强奪した事件があつたであるが、この好景氣の反面には盜賊の雜事件や或は强盜和歌山縣人鈴木久義氏（四十）が各所に現はれて九）は去る四日早朝出市して夜中はおろか、日買物を濟ませて歸る途中、二中でさへ一人歩き十五、六歳位の學黑一名、突は出來ない狀態で如鈴木氏を襲ひ有無も言はせず現金五百六十弗位に所持あり各植民者は用心肝要第一

半黑强盜に襲れ
邦人重傷を負ふ
現金、所持品强奪さる

グワラペス驛管内で邦人に危害を加へ現金强奪された事件があつたであるが、この好グワラペス市より三粁の地景氣の反面には盜賊グワラペス植民地在住の雜事件や或は强盜和歌山縣人鈴木久義氏（四十）が各所に現はれて九）は去る四日早朝出市して夜中はおろか、日買物を濟ませて歸る途中、二中でさへ一人歩き十五、六歳位の學黑一名、突は出來ない狀態で如鈴木氏を襲ひ有無も言はせず現金五百六十弗位に所持あり各植民者は用心肝要第一

巨額の借財を殘して
棉作者白晝逃亡
附近在住邦人迷惑至極
日伯親善の爲に遺憾だ

昨年ボツカツ驛サンジヨン耕德漢を默過するは忍び得ざる處分を待つことにした地にパ延長線ガリアから棉作處と同地日本人會は邦人と協石川原の事件に對してサンパウロ管内では來る廿二日目的に移住して來た愛知縣人ノロエステ管内では來る廿三川原某は日頃の素行惡るく昨年度のマキナ、商店等への負債を未拂ひの儘で、本年度は五十噸位は棉作すると吹聽し廻り、內外人間に不相應の融資を求め、三十噸に近き請負高ロツサや請負アラード貸二ケ月分の使用人賃金及び借金で求めた農具、食料品代を未拂の儘、過日白晝一物も殘さず逃亡したが、借財は實に巨額の上に親日家として邦人に親しまれてゐるサンジヨン耕地主の保證を惡用した爲外人商店等の被害は甚大、特に日本人を信用し過ぎてゐる同地の外人債權者等は、この川原某の惡辣なる仕業に依り邦人に對して俄に前借の契約を拒絶するものあり、本年度も同地在住の邦人は八、九噸迄前借融資を受ける處を、右の樣な事情で拒絶されて非常に迷惑してゐるが現在までに維持して來た日伯親善の實を川原一個人で破壞失墜せしめたのは非常に遺憾だ、この不

増築資金募集に
國際玩具展覽會
イピランガ小兒療養院

聖市の伯人上流婦人で組織されている慈善團體であるイピランガの小兒療養院では今度增築の資金募集のため各國から玩具を出品して貰ひ、展覽會を本年十二月末に開き。增築資金を調達する事とした

その爲我が總領事館へもその勸誘狀が來たために、總領事館では心良く受諾、直機徃國外務省宛に日本着の人形と日本趣味につぶりの玩具を至急調製送附して頂き度いと依頼狀を發した

石炭五百万噸
五ヶ年後には對日輸出
日滿一體の
戰時體制産業計畫

（新京十五日）滿洲側代表として上京、日滿一體となつての産業計畫立案に參劃したエキ産業部次長は十五日旅客機で歸任したが左の如く語つた

戰時体制による産業計畫樹立に當つて日滿一体といふことが始めて具體的に實現した 滿洲國としての分擔も決り襲に樹立した滿洲國五ヶ年計畫は當分再變更されることゝなつた、最も大きなものは鐵で鞍山、本溪湖及び未開發の通化等も總動員して大增産を行ふことゝなつた、石炭は豫定通り五ヶ年後に五百万噸の對日輸出を決定した、得点プロミツソン七、リンス六、パラマンサ農場二のスコアを以つてプロミツソン軍三度勝、東山客贈の君塚第二回邦人庭球大會が擧行された

日伯對抗競技記錄

第三回 一九三六年 第四回 一九三七年

米	百	米	百
米	四百	峯	五三、五
バーロス	五三、五	バーロス	四二〇、〇
米	千五百	米	三七、〇
野	一、〇	八、〇	伯軍
伯軍	四六、六	四六、〇	四五、八
伯	千六百米リレー	伯	三、四三、〇
有	走高跳	有	森
森	一、八一	一、七六	一八〇
ジョゼー	六、八一	ビント	六、五四
石	三、五〇	小	三、四〇☆
井	二三、二三	有	二、五一
牧野	四九、四〇	牧	五七、八八
牧	一一、八一	フランシスコ	一二、四一☆
野	三六、五五☆	ベツレーン	三七、七九

第三回 一九三五年		第四回 一九三六年	
ラーリ	一一、四	ワルテル	一一、三
レイテ	五二、八	バジーリオ	五一、五
バーロス	四二〇、〇	ボルマン	四二九、四☆
小田	七二〇、〇	ミエーレ	四二二、四
伯軍	四六、〇	マツシヤード	三六、二六、四
コロニヤ	三四〇、〇	伯軍	四五、八☆
有	森	伯軍	三三、四
一、八一	一、七六	森	一八〇
イゴール	六、八一	ジョゼー	六、五三
石	三、五〇	河	三四〇☆
坂	一三、二三	井	二、五一
牧野	四九、四〇	牧	五五、八八
カンポス	一一、八一	フランシスコ	一二、四五
野	三六、五五☆	ベツレーン	三七、七九

註：☆印ハ大會新記錄、〈印ハ大會對記錄、第一回ノ砲丸ハ十二ポンド

日伯對抗競技記錄

第一回 一九三四年

米	百	米	百
米	四百	峯	五三、五
バーロス	千五百	バーロス	四二、二六、二
米	五千	米	三七、〇野
伯軍	四百米リレー	伯軍	四六、六
伯	千六百米リレー	伯	三、四三、〇
有	走高跳	有	サアアデイ 一、七〇
イゴール	六、四四	コンナ	六、四四
石	三、五〇	朝倉	三、四〇
坂	三段跳	藤平	一二、七四
牧野	四八、七五	シユーリダ	四八、七五
牧	砲丸投	野口	一四、七一
野	一、一、一	スイワケル	三三、五一
伯軍	四、四五、三	カンポス	一一、一、一
伯	三、四〇、〇	ベツレーン	三六、五五☆
有	森	一、八一	
ビント	六、五四	ジョゼー	六、五三
石	三、五〇	小田	三、四〇☆
井	二、五一	有	森
牧	五五、八八	牧野	四九、四〇
フランシスコ	一二、四五	野	三六、五五☆
ベツレーン	三七、七九	牧	砲丸投

日伯對抗競技記錄

第二回 一九三五年

米	百	米	百
米	四百	峯	五三、五
バーロス	千五百	バーロス	四二、二六、二
米	五千	米	三七、〇野
伯軍	四百米リレー	伯軍	四六、六
伯	千六百米リレー	伯	三、四三、〇
有	走高跳	有	サアアデイ 一、七〇
イゴール	六、四四	コンナ	六、四四
石	三、五〇	朝倉	三、四〇
坂	三段跳	藤平	一二、七四
牧野	四八、七五	シユーリダ	四八、七五
牧	砲丸投	野口	一四、七一
野	一、一、一	スイワケル	三三、五一
伯軍	四、四五、三	カンポス	一一、一、一
伯	三、四〇、〇	ベツレーン	三六、五五☆
有	森	一、八一	
ビント	六、五四	ジョゼー	六、五三
石	三、五〇	小田	三、四〇☆
井	二、五一	有	森
牧	五五、八八	牧野	四九、四〇
フランシスコ	一二、四五	野	三六、五五☆
ベツレーン	三七、七九	牧	砲丸投

日伯對抗競技記錄

第四回 一九三七年

米	百	米	百
米	四百	峯	五三、五
バーロス	千五百	バーロス	四二、二六、二
米	五千	米	三七、〇野
伯軍	四百米リレー	伯軍	四六、六
伯	千六百米リレー	伯	三、四三、〇
有	走高跳	有	サアアデイ 一、七〇
イゴール	六、四四	コンナ	六、四四
石	三、五〇	朝倉	三、四〇
坂	三段跳	藤平	一二、七四
牧野	四八、七五	シユーリダ	四八、七五
牧	砲丸投	野口	一四、七一
野	一、一、一	スイワケル	三三、五一
伯軍	四、四五、三	カンポス	一一、一、一
伯	三、四〇、〇	ベツレーン	三六、五五☆
有	森	一、八一	
ビント	六、五四	ジョゼー	六、五三
石	三、五〇	小田	三、四〇☆
井	二、五一	有	森
牧	五五、八八	牧野	四九、四〇
フランシスコ	一二、四五	野	三六、五五☆
ベツレーン	三七、七九	牧	砲丸投

三角點

困つた事

「時は金なり」古い金言である、我々日本で育つた者には此の感が強い、先日聖市カザー東山支店に行つて少し許りの預金を引出さうとした所流石當國流に神經が太くなつて大ていの事にはテンニヤ・アグプンドとけなす譯にも行かず

リオ通信
外相より謝電

臨時外相ピメンテル・ブランドン氏外相昇進と同時に同盟通信社リオ通信員本紙記者椎野豊氏はイタマラチーの外務省に出頭し本社の名前を以て御祝ひの挨拶を述べてあつたが、外相は丁重にも十五日附を以て

御祝ひに預り厚く御禮申上げます

と言ふ意味の謝電を椎野氏宛て送つて來た

オグロー紙
不敬にも陛下の
漫畫を掲載

今次の支那紛爭を正解し得ざる全國伯字新聞は戰爭ニュース掲載の折等にも殊更、日本に不利益の見出し等を附し反日的態度を示して來たが、四日リオ發信のオ・グローボ紙は遂に不敬にもブエノス・アイレス市のアークチカ紙が所載の陛下の漫畫を掲載し奉るにいたつた該漫畫に就いて詳細を報道する事は不敬に失するので敢て

尋人廣告

（推定）

長崎縣人　ビーザ驛　脇内武男
鹿兒島縣人　ボレビー　丸山永郎
高知縣人　マリリア　矢倉清芳
和歌山縣人　ビリグキ　大家茂光
奈良縣人　アラサツーバ　小松永女
兵庫縣人　リンス　原淵正二
八田縣人　バタヤ　池田マ
北海道人　オリエンテ　中村之也
仝　リンス　橋本健男

右ノ者ノ現住所承知致度ニ付本人若クバ御存知ノ向ハ至急當館へ御一報相煩度

昭和十二年九月十四日

在パウル
日本帝國領事館

ドンペードロセグンド病院

外科、內科、產婦人科、×光線ジアテルミア
聖市ルアダフーグーラ八番　電話三三一四一番
ドフトール　竹下貞
自宅　ルアコロネル、ペントビレス一〇七番　電話二一一八九番（病院ノ近ク）
診察時間　午前中自宅　午后病院

カナカオ肥料

は左記で御求め下さい

カナカオ化學
工業事務所

ブタンタン街二　電話八一二五八七
市內事務所ボアヴイスタ街二二　六階六一四號室　電話二一五六〇七

中央支店

（メルカード際）イタブーラブミランダ街一七　電話二一六六三七

パウル支店

ブリメーロ・デ・アゴスト二ノ一二

野上商店

リベロン・ピーレス市サント・アンドレ市

鎌田商店

タクアリチンガ市

吉原商店

スザーノ市

叶野商店

ピンダモニアンガバ市

高橋商店

アラサツーバ市

菅山商店

リンス市

瀬木商會
菅山商店
納見商會

マリリア市

明珍兄弟商會

ジヤボチカバール市

船橋商店

ペラクルース町

今田求

診察時間　午前九時より午后五時迄
北大醫學士
リンス市

內科　外科大手術
外科室　婦人病
產婦人科　特別療室
X光線科　設備アリ
醫學博士　アントニオ・ブオンルヂグ
パウル市モンセニヨール街四一三〇
電話二五九番

アウストリア醫科大學教授、ブラジルバラナ醫科大學教授歐洲大戰爭アウストリア衛戍病院長アウストリア病院ドイツ病院ニ八年間ノ經驗ヲ有ス

澤尾ホテル

パウル驛前
電話一三五
郵函六十八

國防献金募集

祖國の非常時に吾々在伯教員も献金の擧に出たい之を取まとめ在伯邦人教員會の名を以つて聖市中央日會を通じて送金したい

一、一口　甘ミル（幾口にても可）
一、期日　十月中總會開催の豫定に付この際代表者が持參するか直接左記に送ること

ZITSUO KARASAWA C.P. 2389 S. Paulo

一、獻金者氏名は雜誌「黎明」に於て發表し領收證に代ふ

昭和十二年九月

在伯邦人教員會

急募

發送及解版係の娘さん　二名
少年　二名

聖州新報社

▲切味の良品は製作者の心の力による眞に切れる
宗貞の刃物
郵函二〇三
リンス市　藤原宗貞

出演者の八割は福島及び宮城時辭意を引つ込めたと

▲聖市日會では來る十曜日の夜主催者側が獲得する時間が選擧間にからんで口論をした淀川領事と菱川副領事、翌日は知らぬ顏もあつたが、それに對して淀川領事は曰く

いつもお互に議論してゐる間柄で、あの時の口論は決して耳新しいことではない只場所が場所だつたから大きく聲いただけだ

▲ブラジル中央日會副會長黑石氏慰勞會席上で「新聞屋であるから」と言ふ理由で副會長「太陽は東より」をトレスに上映中央日會へ入會の可否を決定すべく役員會を開くが、ほんの昨日出來上つた樣な中央日會への不滿と見るべきだ

▲本紙前號にて三面に揭せし映畫ニュースに現在聖市に於ても上映中であるが封切當日、記者は觀覽したが

映畫中には北支の支那軍が空爆に依つて全滅し、そばに降る雨の中に、むくんだ屍骸を遺棄した慘狀、或る者は頭蓋骨を粉碎され、或る者はその四肢もばら〳〵になつたものあり、上海第一回爆撃の場面では、日本海軍及び航空隊の活潑なる活動振りと共に市中に投下された爆彈に依つて多數非戰鬪員たる支那婦女子が慘死し慘鼻を極めたる狀態が詳細に且つてユニヴアーサル社の手で撮影されてゐた餘りの無氣味さ殘酷さに觀衆中の婦人は目を蓋ひ悲鳴を擧げた者もあつた程で英語說明もしきりに空爆の恐怖、特に日本軍攻撃の慘虐さを逃べてゐるが、之は明らかに米國の對日惡宣傳であるが、斯る映畫の上映に依つて生ずる伯國民衆の對日感情惡化から來る排日氣勢煽動をもたらすものとして我が出先官憲も憂慮しつゝあるものであり リオ大使館の庭球倶樂部コートに於て汎ノロエステ庭球聯盟主催第二回邦人庭球大會が擧行された

盃は完全にプロミツソン軍の參加チームはパラマンサ農場手に落ち大カップは永久にプロミツソン軍に保存されることとなつた、得点プロミツソン七、リンス六、パラマンサ農場二のスコアを以つてプロミツソン軍三度勝、東山客贈の君塚第二回邦人庭球大會が擧行された

盃は完全にプロミツソン軍の參加チームはパラマンサ農場手に落ち大カップは永久にプロミツソン軍に保存されることとなつた

關係者は見習へ

ジュケリー精神病院に入院し係者は日本人の誠意を疑つてゐる原口盛吉さん（四八）の爲た、その點からして今度の如き例は今後收容であるが、この好グワラペス驛管内で邦人に危害を加へ現金强奪した事件があつたであるが、この好グワラペス市より三粁の地景氣の反面には盜賊グワラペス植民地在住の雜事件や或は强盜和歌山縣人鈴木久義氏（四十）が各所に現はれて九）は去る四日早朝出市して夜中はおろか、日買物を濟ませて歸る途中、二中でさへ一人歩き十五、六歳位の學黑一名、突は出來ない狀態で如鈴木氏を襲ひ有無も言はせず現金五百六十弗位に所持あり各植民者は用心肝要第一

日伯親善の爲に遺憾だ

昨年ボツカツ驛サンジヨン耕德漢を默過するは忍び得ざる處分を待つことにした地にパ延長線ガリアから棉作處と同地日本人會は邦人と協石川原の事件に對してサンパウロ管内では來る廿二日目的に移住して來た愛知縣人ノロエステ管内では來る廿三川原某は日頃の素行惡るく昨年度のマキナ、商店等への負債を未拂ひの儘で、本年度は五十噸位は棉作すると吹聽し廻り、內外人間に不相應の融資を求め、三十噸に近き請負高ロツサや請負アラード貸二ケ月分の使用人賃金及び借金で求めた農具、食料品代を未拂の儘、過日白晝一物も殘さず逃亡したが、借財は實に巨額の上に親日家として邦人に親しまれてゐるサンジヨン耕地主の保證を惡用した爲外人商店等の被害は甚大、特に日本人を信用し過ぎてゐる同地の外人債權者等は、この川原某の惡辣なる仕業に依り邦人に對して俄に前借の契約を拒絶するものあり、本年度も同地在住の邦人は八、九噸迄前借融資を受ける處を、右の樣な事情で拒絶されて非常に迷惑してゐるが現在までに維持して來た日伯親善の實を川原一個人で破壞失墜せしめたのは非常に遺憾だ、この不

困つた事

「時は金なり」古い金言である、我々日本で育つた者には此の感が強い、先日聖市カザー東山支店に行つて少し許りの預金を引出さうとした所流石當國流に神經が太くなつて大ていの事にはテンニヤ・アグプンドとけなす譯にも行かず

皇軍慰問に
罐詰二十噸
亞國在留一邦人から

（東京十四日）海外在留邦人からの皇軍慰問献金や國防献金は連日相次で、陸海軍當局は感激させてゐるが、十四日外務省へ、プエノス・アイレス市の某日本人經營罐詰會社から

十月中旬同地發の便船で牛肉罐詰、二十噸を送るから陸海軍兩省へ十噸づつ献納支那で活躍してゐる皇軍兵士の食糧にして貰ひ度い

遺骸者遺族に
弔慰金手交
大阪商船の分

過般リオ丸で渡伯の途路、香港に於て突如起つたランチオイラー爆發の爲不慮の憊死を遂げた同胞遺族へ大阪商船から弔慰金として二千円を在伯遺族に手交する事となつてサンパウロ管内では來る廿二日ノロエステ管内では來る廿三日バウルー領事館で總領事或は領事立會の上、いよ〳〵傳達する運びとなつた、右弔慰金を受領する遺族は左の如し

故長野辰太郎氏遺族（北海道）故阿部伊惣三氏遺族（宮城）故堅田正己氏遺族（高知）故菊地亀吉氏遺族（秋田）隈田照市氏長男故美雄、次男故明氏遺族（愛知）

米國の惡宣傳
圖に當るぞ
觀覽中の婦女子悲鳴をあぐ
目下聖市で上映中

右映畫ニュースは現在聖市に於ても上映中であるが封切當日、記者は觀覽したが

映畫中には北支の支那軍が空爆に依つて全滅し、そばに降る雨の中に、むくんだ屍骸を遺棄した慘狀、或る者は頭蓋骨を粉碎され、或る者はその四肢もばら〳〵になつたものあり、上海第一回爆撃の場面では、日本海軍及び航空隊の活潑なる活動振りと共に市中に投下された爆彈に依つて多數非戰鬪員たる支那婦女子が慘死し慘鼻を極めたる狀態が詳細に且つてユニヴアーサル社の手で撮影されてゐた餘りの無氣味さ殘酷さに觀衆中の婦人は目を蓋ひ悲鳴を擧げた者もあつた程で英語說明もしきりに空爆の恐怖、特に日本軍攻撃の慘虐さを逃べてゐるが、之は明らかに米國の對日惡宣傳であるが、斯る映畫の上映に依つて生ずる伯國民衆の對日感情惡化から來る排日氣勢煽動をもたらすものとして我が出先官憲も憂慮しつゝあるものであり リオ大使館の庭球倶樂部コートに於て汎ノロエステ庭球聯盟主催第二回邦人庭球大會が擧行された